

## 猛暑をもたらした異常気象も何とか収まりつつあるようです。

猛暑をもたらした異常気象も何とか収まりつつあるようです。そんな先月のある日の午後、来年小学校入学の児童の検診がありました。おおよそ 100 人位でした。全市からですので、かなり少なくなっているようです。

会場のサルナートは、児童が別室にいてガランとしており、丁度良い気温でしたが、児童が入場してきてからは、室内の温度が急激に上昇してしまいました。周囲に多くのエネルギーを発散出来ることの凄さに、感心したところでした。



先月半ばに総理大臣の交代がありました。ご自身の持病の為、辞任したことによるものです。生身の体ですので、誰にでも起こることではありますが、2 回目ともなると、責任のある公の身であることを自覚して頂きたかったところです。

新総理は、「前内閣の後を引き継ぎ・・・」と言っているところから、あまり大きな変化を期待出来ないとは思われますが、改革を主にして、まずコロナウィルス対策と経済再生とを同時に進めるとのこと。お手並み拝見というところ。当面はインフルエンザとコロナの同時感染状態にどう対応するかが課題でしょう。ウィルスに対するワクチンと治療薬の登場がなければ、個人の自粛だけでは限界があります。



自己の身を守るために、今シーズンのインフルエンザワクチン接種は、積極的に受けて、絶対にインフルエンザに罹患しないように。自分の為ですからね。

実りの秋なのに、なんかいつもの秋ではない気持ちが強いです。今年の初めからコロナに翻弄されたからです。報道によるとワクチンも治療薬も間もなく手に入るようです。そうなればしめたものです。楽しみにしてその時を待ちましょう。

コロナにバイバイする日を夢見て・・・。来月またお会いしましょう。

令和 2 年 10 月 12 日  
院長 清治 邦夫